

◆ 浅井稔氏が世に出した『透明金魚』 海外から問合せや注文が殺到

愛知県の浅井電機が販売している『モバイル鯉暖』は、すでにお馴染みの製品である。

『モバイル鯉暖』は、小型ボイラーとチタン製熱交換器がセットになった商品で、しかも台車のように移動できるため加温する場所を選ばない。あらゆる場所にボイラーごと移動できるメリットはとて大きい。

鰓・腎臓・背骨がよくわかる



今年の冬、浅井電機は低価格の新製品として、ステンレス製の熱交換器をラインナップに加えた。これによって「さらにもう一台」とユーザーには好評である。

また、使う用途に合わせて『モバイル鯉暖』に警報装置などが取り付けられるので、浅井電機の浅井稔氏は「お気軽にご相談ください」と言っている。

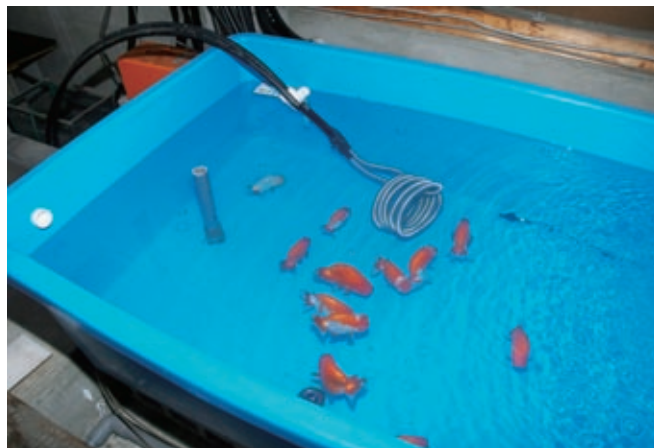
浅井養魚場の養殖池



三月三日は『金魚の日』



らんちゅうの展示水槽で活躍する『鯉暖』



『鯉暖』の放熱パイプ



『鯉暖』を設置した弥富市の鈴木金魚店



ところで、浅井氏が金魚の養魚場を経営していることはあまり知られていない。

浅井氏の養魚場は、

愛知県弥富市と隣り

合わせの海部郡

飛島村にある。

浅井氏は二代目

の場主である。

浅井氏が『透明金魚』の生産に取り組んだのは四年前だった。

愛知県水産試験場内水面漁業研究所弥富指導所の松村貴晴氏が、「浅井さんの養魚場には頭や内蔵が透けて見える金魚がいますよ」と指摘し



色素がないので内蔵が透けて見える金魚



たのがきつかけだ。

「この金魚は決して珍しい品種ではありません。も

ともと商品価

値がない金魚と

して、選別の段階で

捨てていたんですよ。

でも、松村さんから

『学校の教材になるん

じゃないですか』とア

ドバイスを受けたので

本腰を入れようと思っ

たんです」と、浅井氏は

四年前を思い起こした。

浅井氏によれば、この新品種は

『キャリコ琉金』から出たもので、

作出できる確率は僅か〇・一％との

こと。

しかし、海外から問合せや注文が

殺到しているそうだ。

「思い掛けない反響に驚いていま

す。商品開発のチャンスは意外なと

ころにあるんですね」と、浅井氏は

目を細めた。

ひよつとしたら『透明鯉』が現れ

体の中が透けている
不思議な金魚



新品種

透明金魚

モバイル鯉暖®

新登場!
ステンレス製の
熱交換器

ご注文の際は、チタン製熱交換器と区別してご連絡下さい。

モバイル鯉暖5t用

B型熱交換器・
40ℓ油タンク
オプション部品/
デジタルサーモ・
プラスチックボックス・
警報ランプ・警報ブザー

上記の例のように、
お客様のご要望に合
わせて鯉暖を製作し
ております。価格は、
お問い合わせ下さい。

☆保温条件で異
なりませんが、温
室内のFRP水槽
(5t)であれば
プラス5~
10℃に加温可
能です。

(注) チタン製熱交換器
は外国為替及び外国貿易
管理法に定める戦略物資
等に該当しますので、輸
出される場合には、日本
国政府の輸出許可等を取
得する必要があります。



詳細はホームページをご覧ください
『鯉暖』または『浅井電機』でも、素早く検索できます
<http://www17.ocn.ne.jp/~koidan/>

金魚・錦鯉・海水魚池の暖房工事、チタン製熱交換器、ボイラー、暖房部品販売
〒490-1432
愛知県海部郡飛島村三福1-1
TEL・FAX0567(52)1139
E-mail asai@chive.ocn.ne.jp
浅井電機